

# 令和元年度下水道事業 予算概要

## 1 事業の概況

本市下水道事業は、「川口市下水道ビジョン」において、「安全で快適な暮らしを未来へつなぐ 川口の下水道」を理念として掲げています。

この理念を実現するため、令和元年度当初予算において、下水道未普及地域の解消、老朽化した管渠等の更新、浸水対策の推進のために必要な経費を計上し、今後も良好な下水道サービスを持続的に提供できるよう努めていきます。

なお、平成 31 年 4 月に、経営の健全化と効率化を推進し、持続的な事業運営を図ることを目的として地方公営企業法の規定を適用したことに伴い、令和元年度当初予算から公営企業会計方式で予算を編成しています。

## 2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

### （1）収益的収支の状況

収益的収入の合計額は 11,486,088 千円で、内訳は、営業収益 8,354,924 千円、営業外収益 3,131,163 千円、特別利益 1 千円となっています。

収益的支出の合計額は 10,721,518 千円で、内訳は、営業費用 8,882,412 千円、営業外費用 1,099,658 千円、特別損失 738,448 千円、予備費 1,000 千円となっています。

### （2）資本的収支の状況

資本的収入の合計額は 5,611,888 千円で、内訳は、企業債 3,264,600 千円、他会計補助金 1,741,757 千円、国庫補助金 605,514 千円、負担金 17 千円となっています。

資本的支出の合計額は 8,282,482 千円で、内訳は、建設改良費 4,737,045 千円、企業債償還金 3,545,437 千円となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 2,670,594 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 278,649 千円、引継金 572,815 千円、当年度分損益勘定留保資金 1,819,130 千円で補てんします。

### （3）特例的収支の状況

企業会計移行時における債権債務として、未収金 674,537 千円、未払金 843,928 千円を計上しています。

## 3 汚水処理状況

令和元年度の総排水量は 62,509,000 m<sup>3</sup>、有収水量は 52,003,000 m<sup>3</sup>、予定有収率は 83.19%を見込んでいます。